

令和4年度

# 生活習慣実態調査の結果報告

実施主体：健康かごしま21地域推進協議会  
調査分析：名瀬保健所

# 調査の方法

## 対象

- ・ 小学校・中学校・高校・専門学校の学生
- ・ 保育所・幼稚園・子ども園の園児
- ・ 職場の健康づくり賛同事業所の従業員

## 期間

- ・ 令和5年3月

## 項目

項目	朝食抜き	喫煙	飲酒	睡眠
対象	3歳以上の男女	20歳以上の男女	20歳以上の男女	20歳以上の男女

# 解析：集計①＋集計②の合算

## 集計①

- ・対象事業所等に調査票を配付，回収し，集計。
- ・調査票は，特定健康診査「標準的な質問票」に準ずる。

## 集計②

- ・管内市町村が実施する特定健康診査質問票調査結果から集計。

# 結果(令和4年度調査)

## ➤ 調査票の配付箇所・回答数

	配布箇所	提出箇所	回答数
保育所・幼稚園・こども園	21	8	531
小学校	48	48	3,599
中学校	27	27	1,811
高校	6	6	1,152
専門学校	2	2	71
事業所	92	32	832
計	196	123	7,996

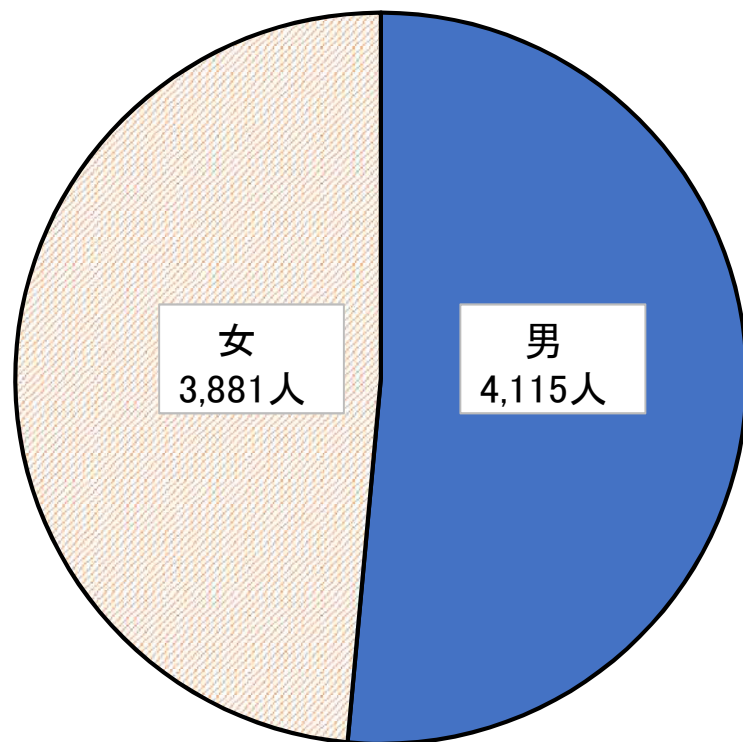
## ➤ 国保特定健診質問票調査結果回答数

	奄美市	大和村	宇検村	瀬戸内町	龍郷町	喜界町	総数
回答数	2,492	100	180	597	395	674	4,438

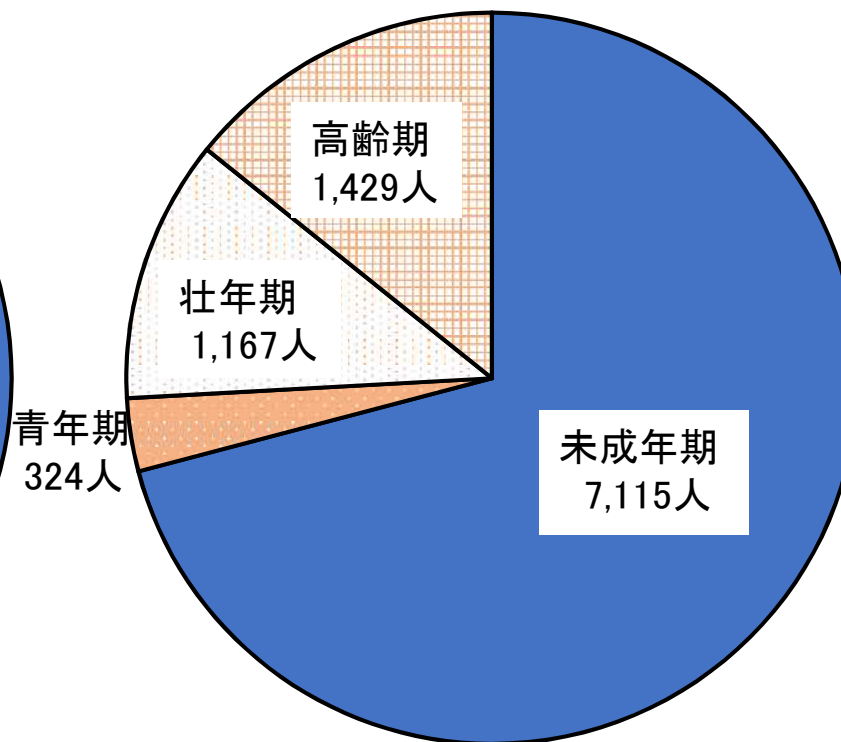
(40歳以上)

# 属性(令和4年度調査)

## 男女比



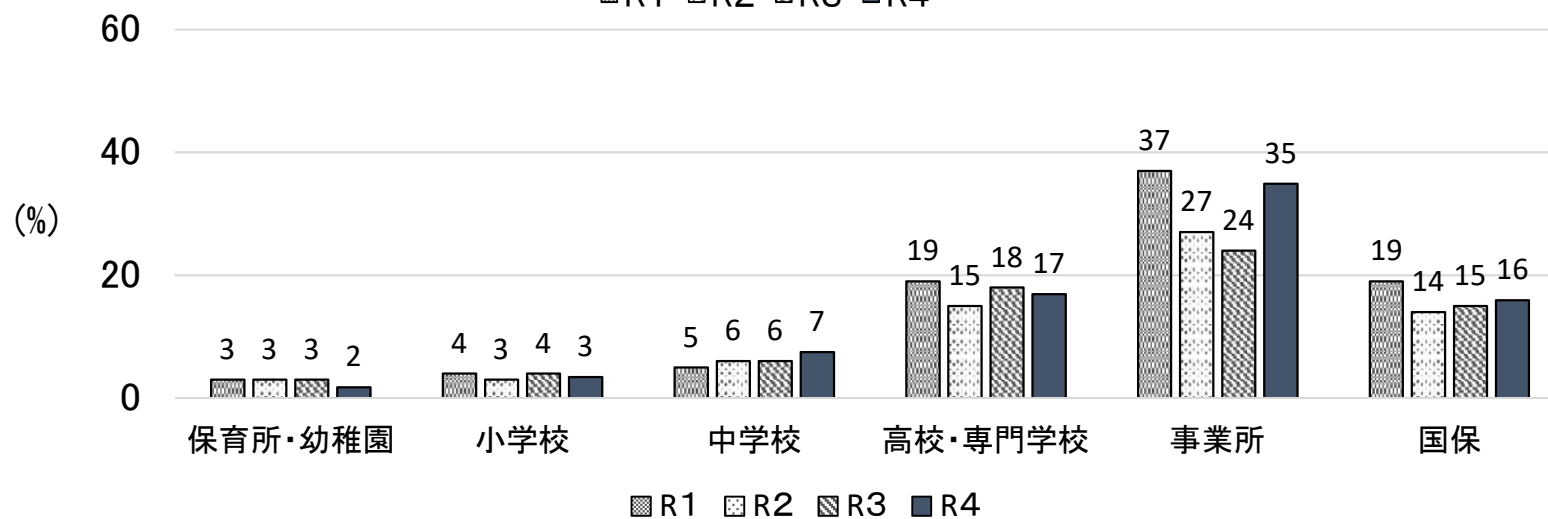
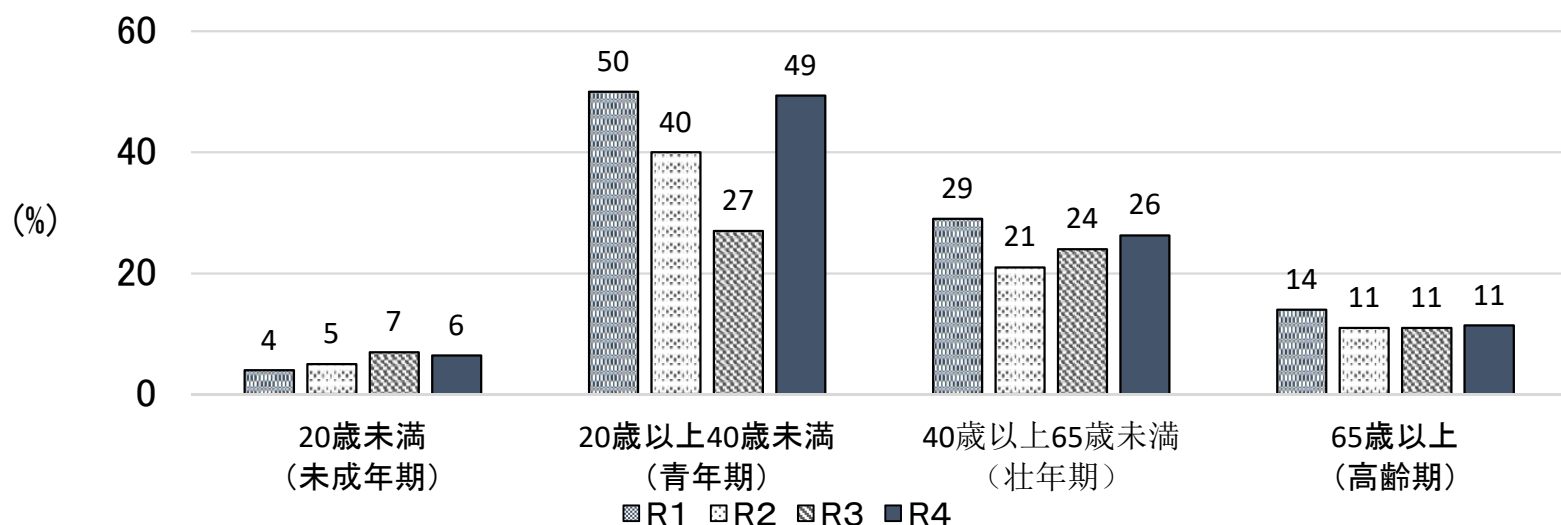
## 年齢構成比



未成年期: 3歳以上20歳未満  
壮年期 : 40歳以上65歳未満

青年期: 20歳以上40歳未満  
高齡期: 65歳以上

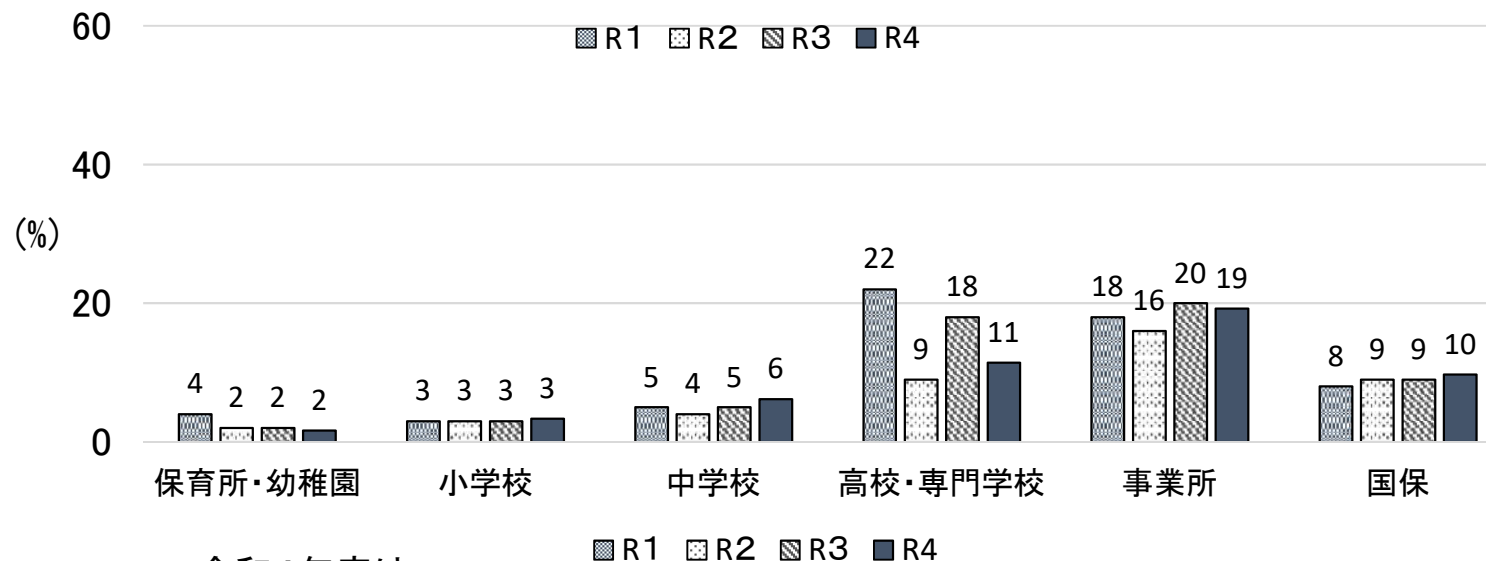
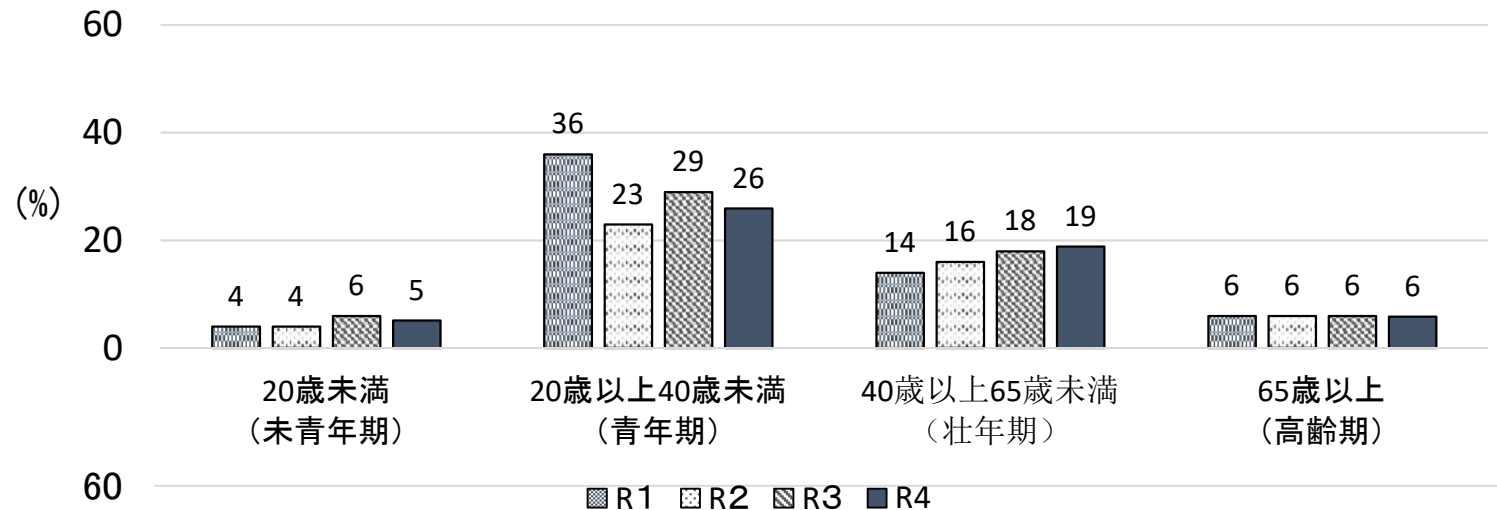
# 朝食を抜くことが週に3回以上ある(男性)



令和4年度は

青年期の49%が朝食を抜くことが週3回以上ある  
高校進学後、割合が増加

# 朝食を抜くことが週に3回以上ある(女性)

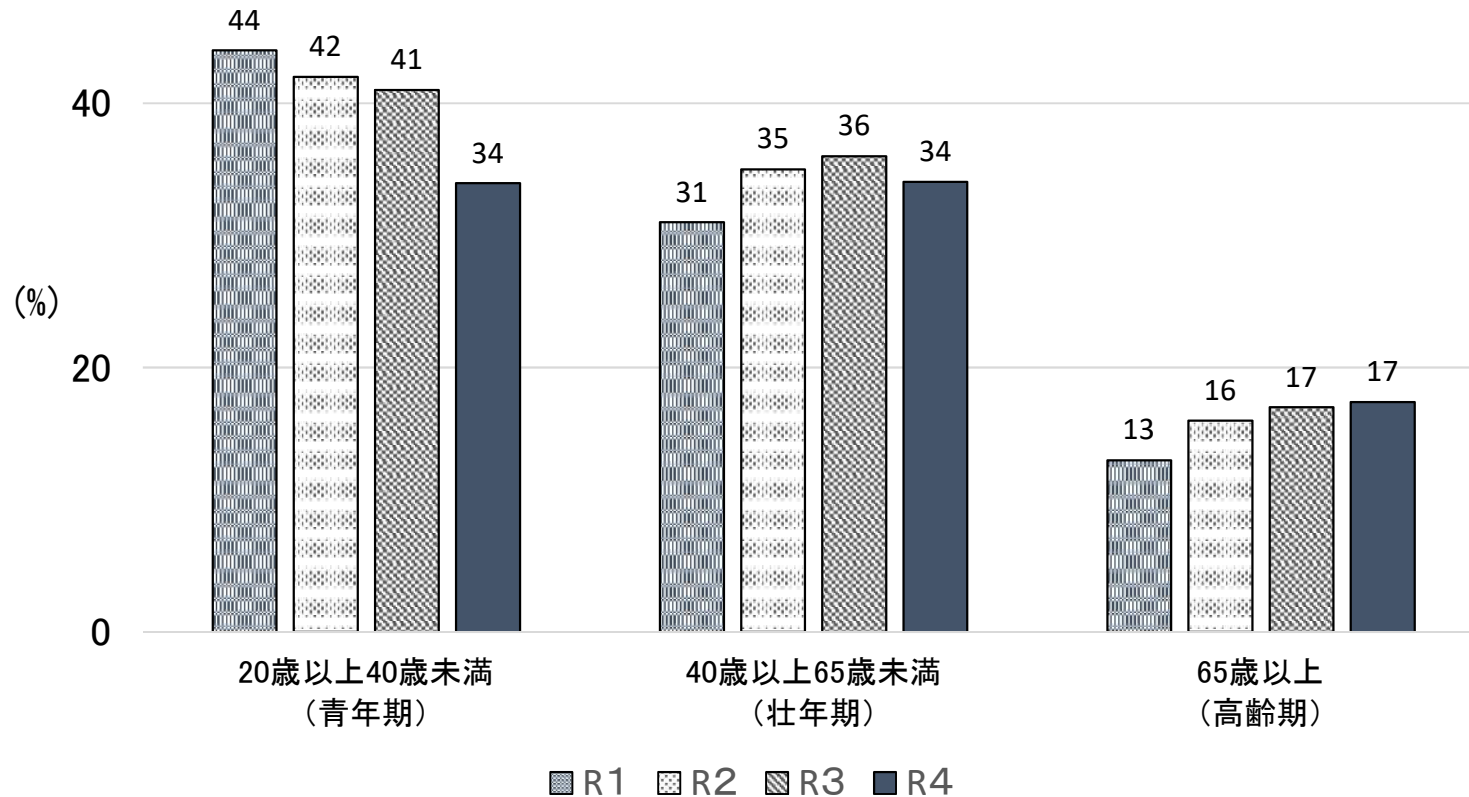


令和4年度は

青年期の26%が朝食を抜くことが週3回以上ある  
高校進学後、割合が増加

# 現在、たばこを習慣的に吸っている(男性)

※習慣的:合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っていて、最近1ヶ月間も吸っている。

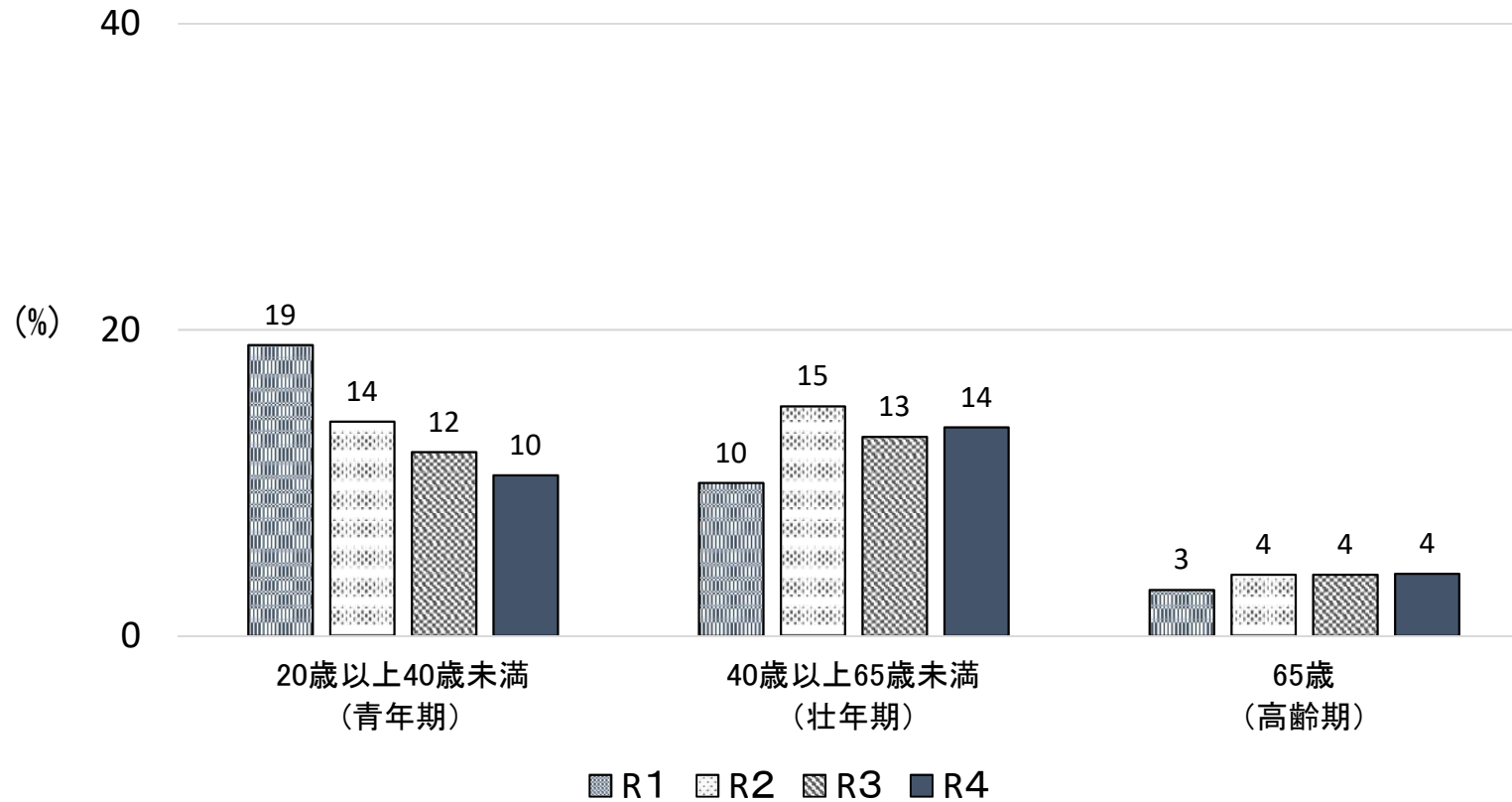


令和4年度は

青・壮年期の34%が習慣的に喫煙している



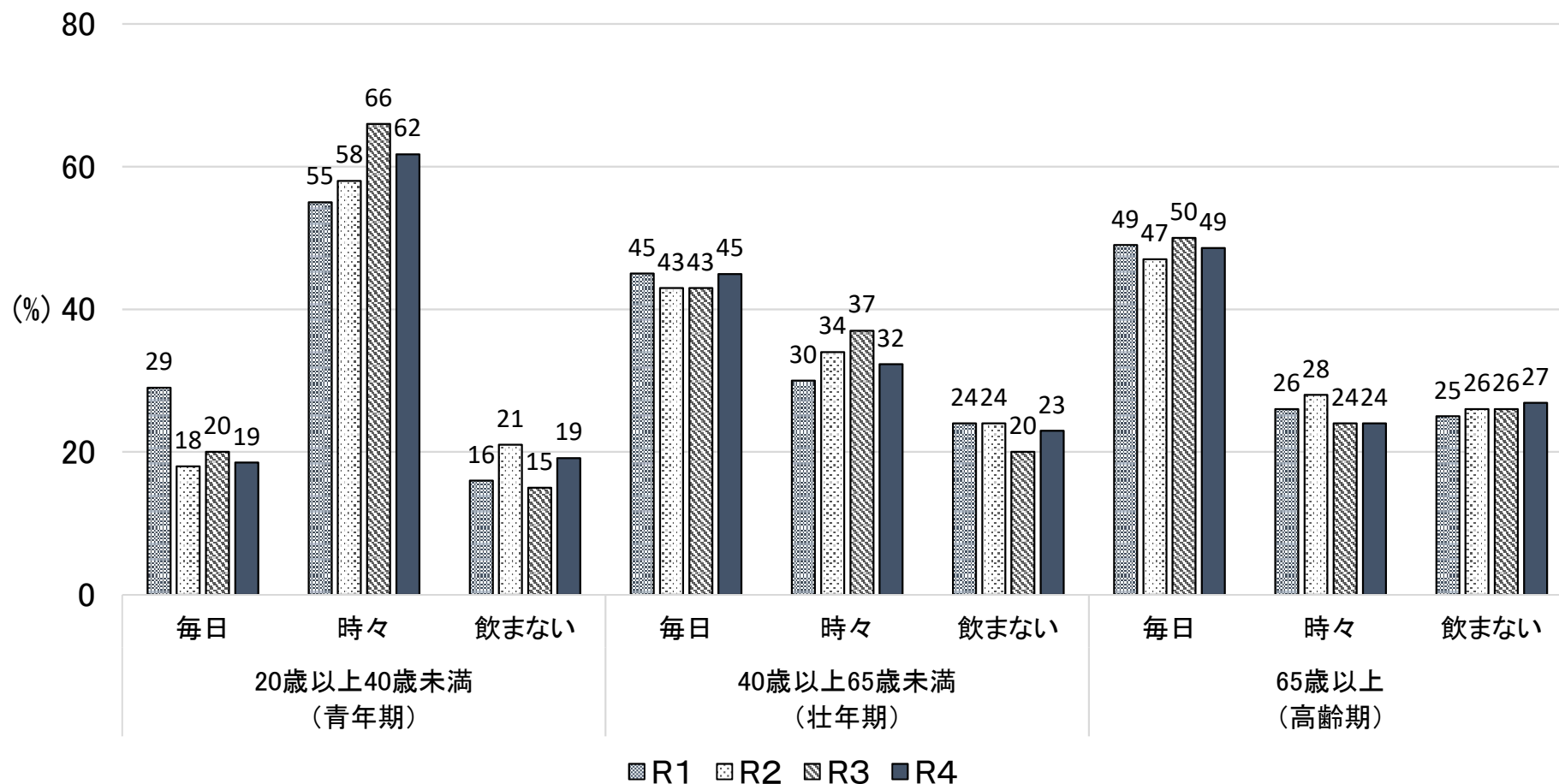
# 現在、たばこを習慣的に吸っている(女性)



令和4年度は

青年期の10%, 壮年期の14%が習慣的に喫煙している

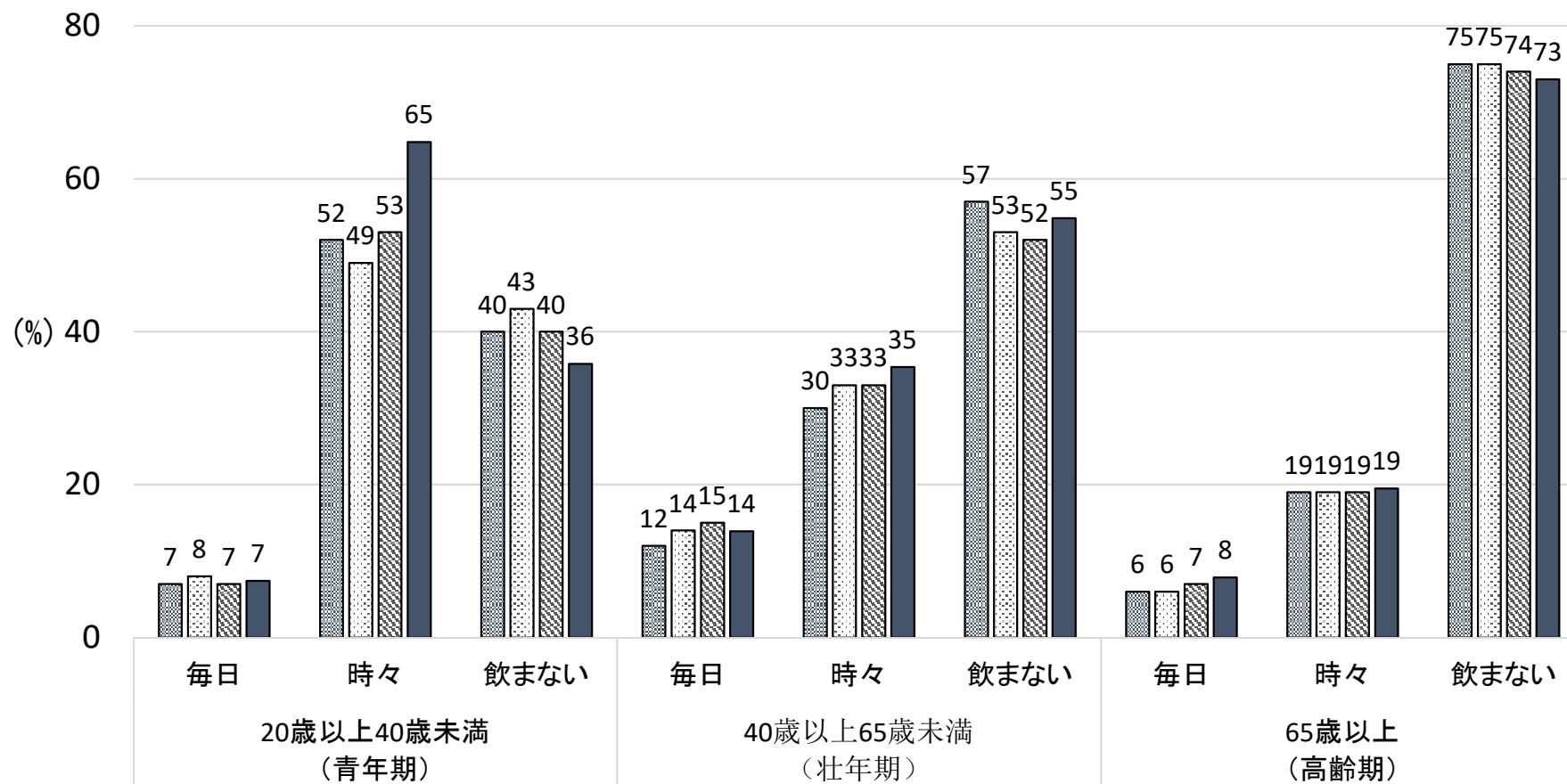
# 飲酒の頻度(男性)



令和4年度は

青年期:「時々飲酒する」が高い  
 壮年期と高齢期:「毎日飲酒する」が高い

# 飲酒の頻度(女性)

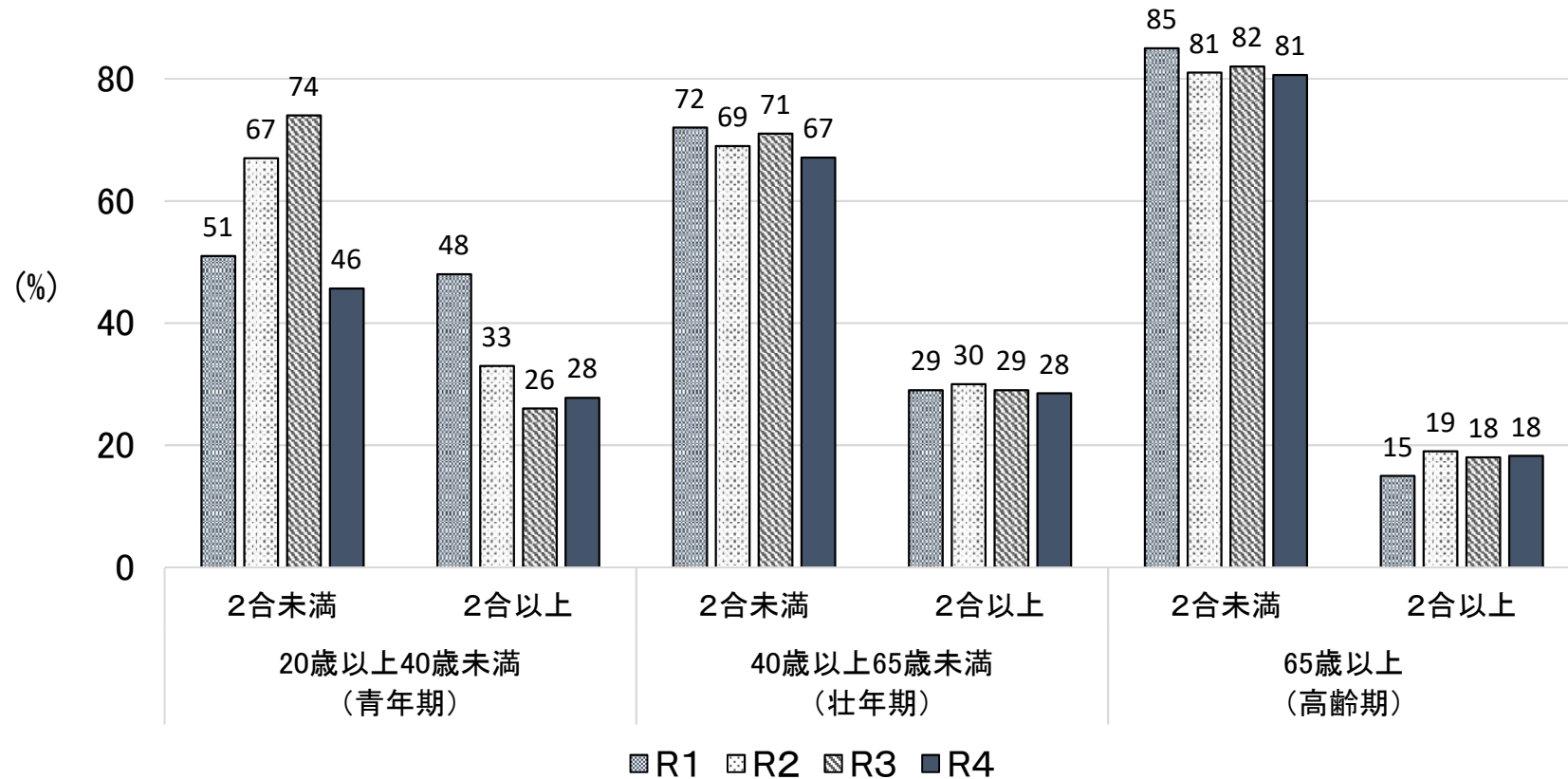


令和4年度は

■ R1 ■ R2 ■ R3 ■ R4

青年期:「時々飲酒する」が高い  
 壮年期・高齢期:「飲まない」が高い

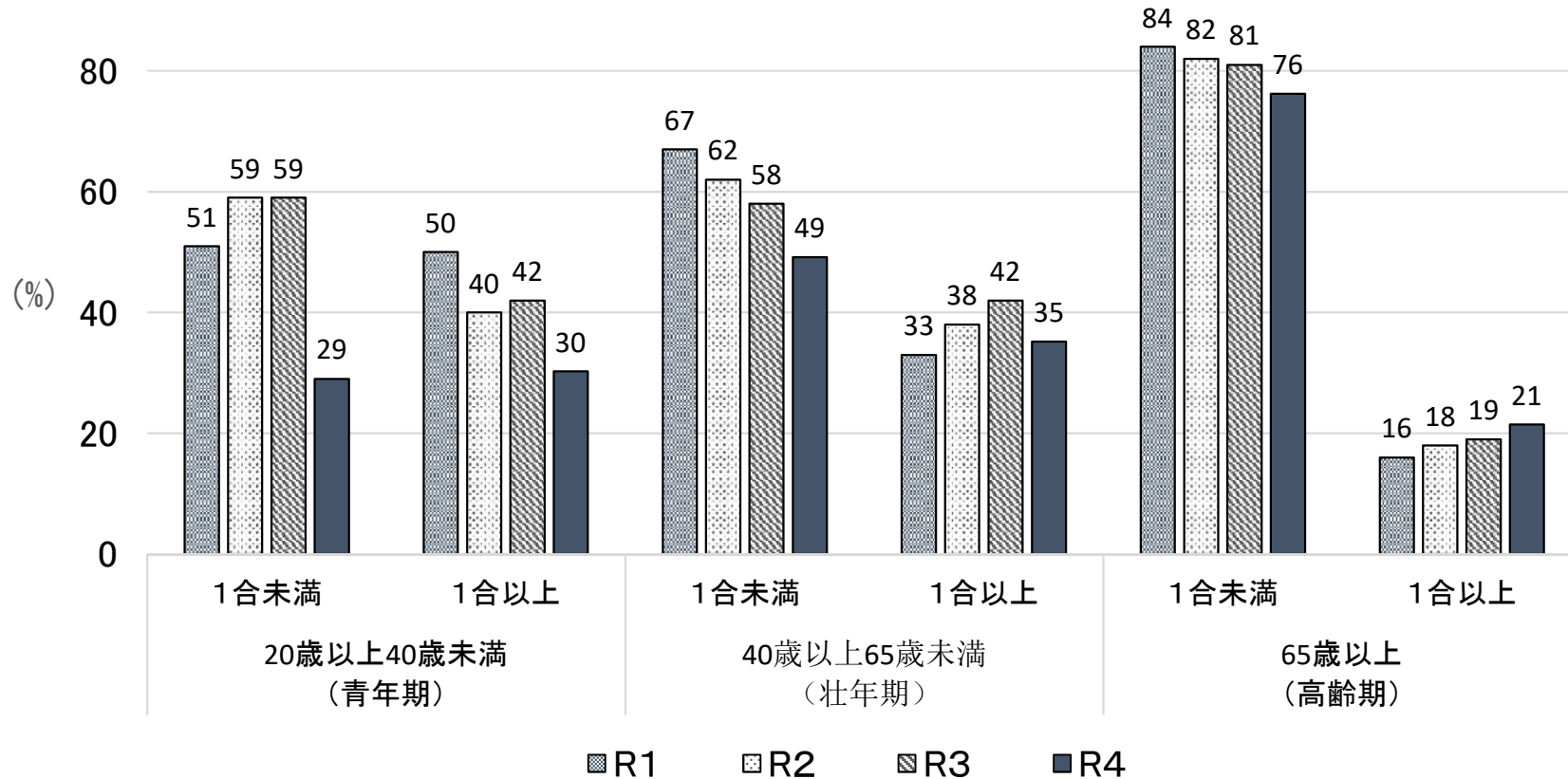
# 1日あたりの飲酒量(男性)



令和4年度は

青・壮年期の28%が生活習慣病リスクを高める飲酒をしている  
※生活習慣病リスクを高める飲酒(男性):2合以上

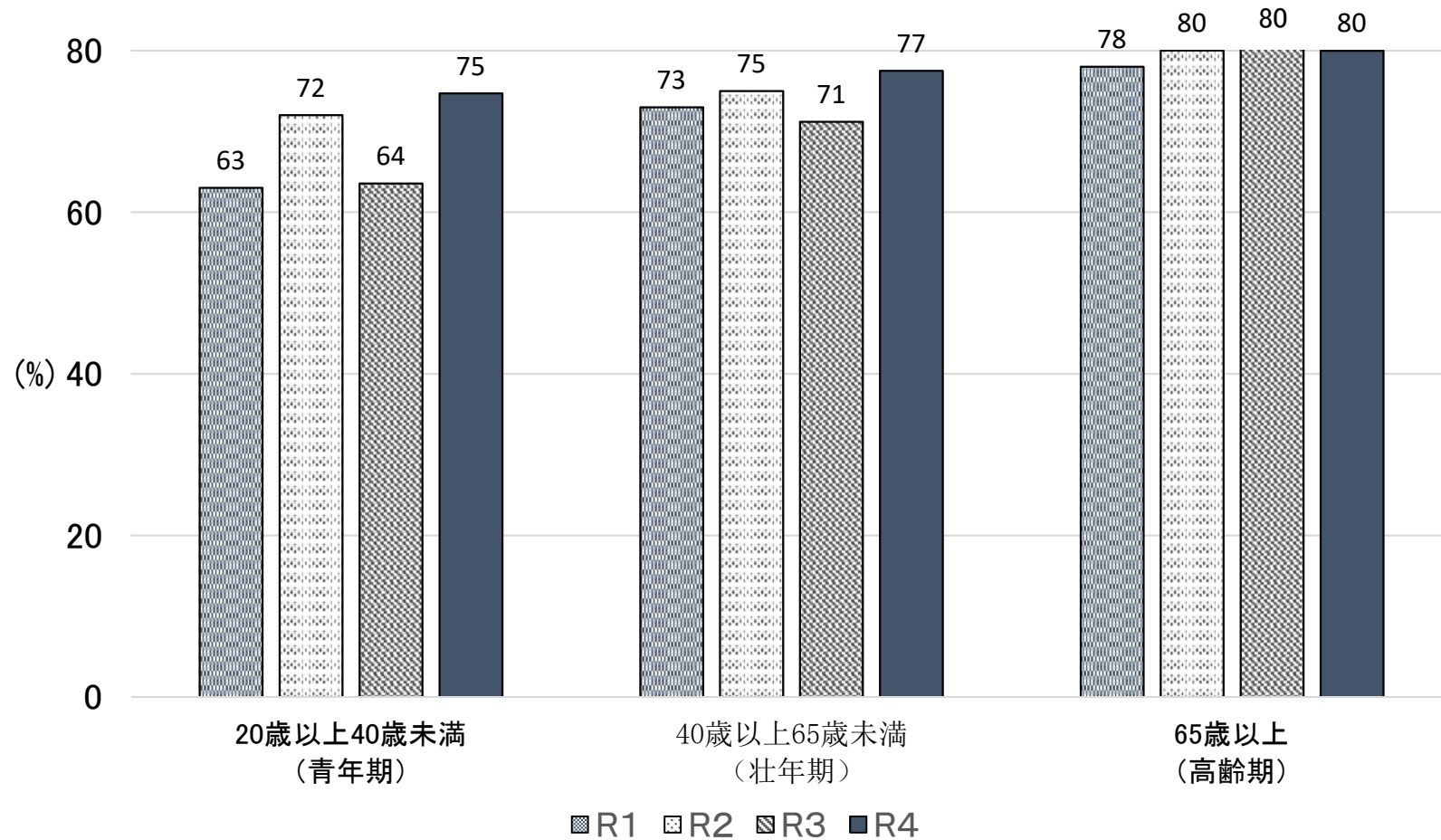
# 1日あたりの飲酒量(女性)



令和4年度は

青年期の30%, 壮年期の35%が生活習慣病リスクを高める飲酒をしている  
 ※生活習慣病リスクを高める飲酒(女性): 1合以上

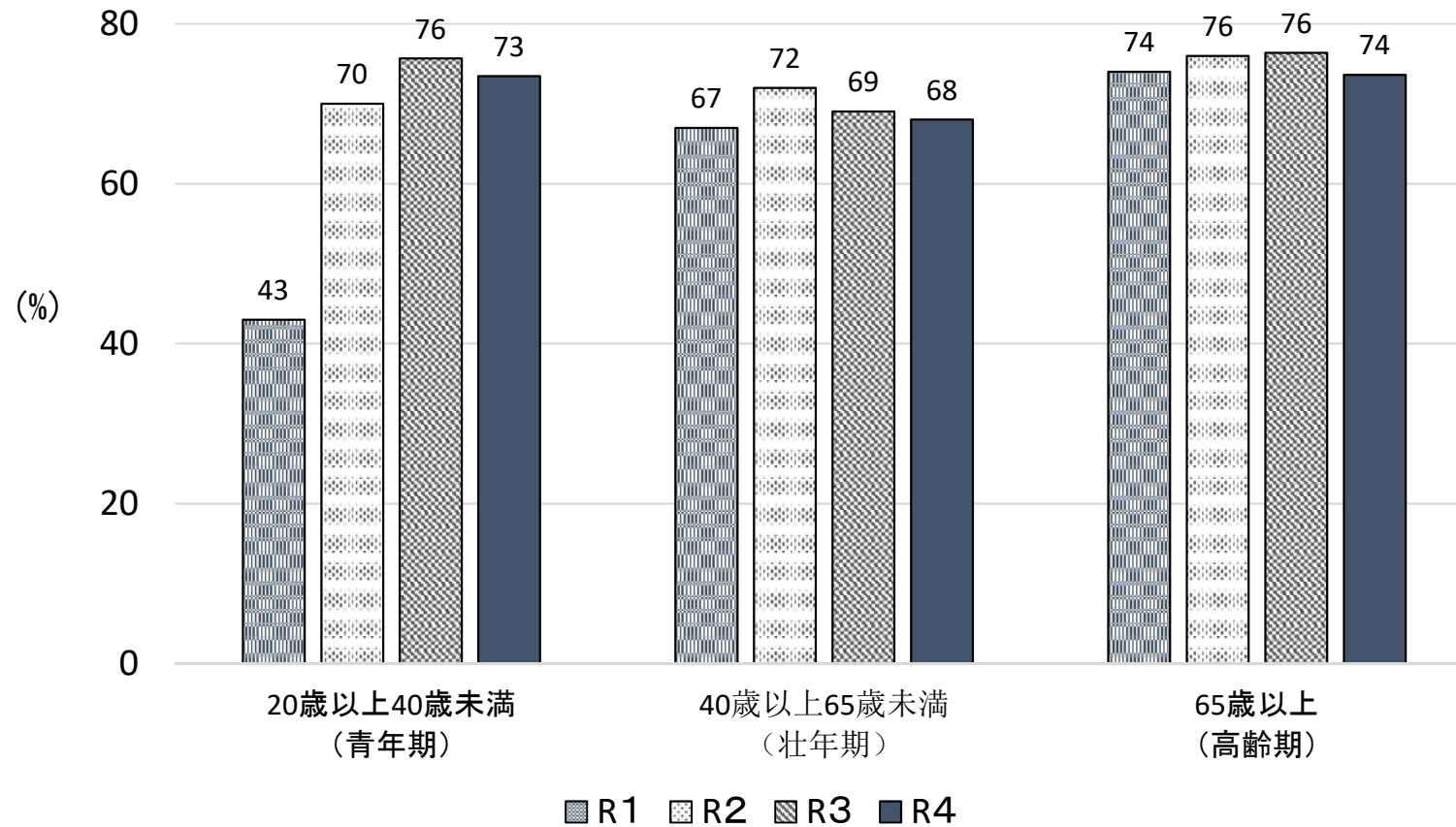
# 睡眠で休養が十分とれている(男性)



令和4年度は

青・壮年期・高齢期で半数以上が睡眠で休養が十分とれている

# 睡眠で休養が十分とれている(女性)



令和4年度は

青・壮年期・高齢期の半数以上が睡眠で休養が十分とれている